

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	NSKマイクロプレジジョン株式会社					
代表者名	氏名	石井 俊和	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県下伊那郡松川町元大島2953					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	25 はん用機械器具製造業				
主たる事業の概要	259 その他はん用機械・同部分品製造業 2594 玉軸受・ころ軸受製造業の内、玉軸受製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	3,011	2,922	3,398	3,543	3,455
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5,564	5,399	6,311	6,594	6,422
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	2		2	2	2
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	1				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	NSKマイクロプレジジョン株式会社松川工場 受付窓口にて閲覧可 閲覧可能時間帯 平日8:00～16:45 連絡先0265-36-3315（管理課）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

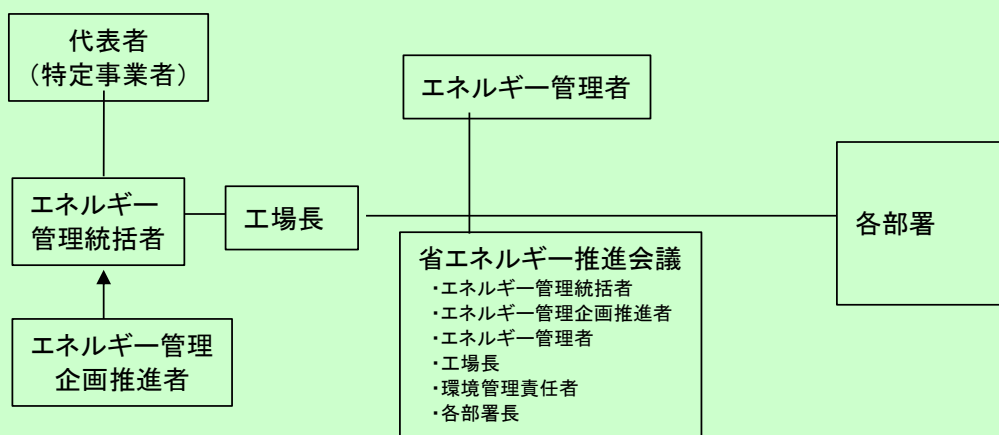
様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エネルギーの使用の合理化によって、省エネルギー及び資源の有効利用と、地球温暖化防止を目的とした温室効果ガス排出の抑制に努める。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

エネルギー管理組織(温室効果ガス排出抑制対策組織を兼ねる)



代表者(特定事業者) : 代表取締役社長
エネルギー管理統括者 : 常務取締役(兼 温暖化対策総責任者)
エネルギー管理企画推進者 : 設備課(兼 温暖化対策事務局)
エネルギー管理者 : 設備課(兼 温暖化対策担当者)

5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

社内エネルギー部会 毎年度4回参加

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,564	t-CO ₂	生産数量	180.54	単位	百万個
2019年度	調整後排出量	5,564	t-CO ₂	基準原単位	30.82	t-CO ₂ /	百万個
目標年度	目標排出量	5,399	t-CO ₂	目標原単位	29.90	t-CO ₂ /	百万個
2022年度	目標削減率	2.96	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	原単位を毎年1%以上改善する。						
第一年度	排出量	6,311	t-CO ₂	生産数量	215.69	単位	百万個
	削減率	-13.43	%	原単位	29.26	t-CO ₂ /	百万個
2020年度	調整後排出量	6,311	t-CO ₂	原単位削減率	5.06	%	
	削減率	-13.43	%				
排出量等の増減理由	生産機械台数増加の為、エネルギーの使用量と共に生産数量も増えている。						
第二年度	排出量	6,594	t-CO ₂	生産数量	225.10	単位	百万個
	削減率	-18.52	%	原単位	29.29	t-CO ₂ /	百万個
2021年度	調整後排出量	6,594	t-CO ₂	原単位削減率	4.96	%	
	削減率	-18.52	%				
排出量等の増減理由	生産機械稼働台数増加と共に稼働率が上がった為、エネルギーの使用量と生産数量が増えている。						
第三年度	排出量	6,422	t-CO ₂	生産数量	220.80	単位	百万個
	削減率	-15.43	t-CO ₂	原単位	29.09	t-CO ₂ /	百万個
2022年度	調整後排出量	6,422	t-CO ₂	原単位削減率	5.61	%	
	削減率	-15.43	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	目標に対して生産数量の増加に伴い二酸化炭素排出量が増えてしまっているが、圧縮機・空調設備の更新、生産機械稼働の効率化、照明のLED化、エアリーク対策等を行い原単位を改善できるように努めた。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1	t-CO ₂			単位
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位
				原単位		t-CO ₂ /
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位
				原単位		t-CO ₂ /
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
				原単位		t-CO ₂ /
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752	照明器具のLED化	2020～2022	5.4	2021～2022	5.4
2	エネ起	360799	空気圧縮機更新	2020～2022	64	2021～2022	64
3	エネ起	370799	チラー更新	2020～2022	14.8	2022	14.8
4	エネ起	360705	空気漏れ箇所の修理	2020～2022	8.4	2022	8.4
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	5,564	1	6,311	1	6,594	1	6,422
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	5,564	1	6,311	1	6,594	1	6,422

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	2	2	2	2
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張時の移動は公共交通機関の利用を推奨し、出来るだけ自動車による移動を抑制している。
自転車の利用促進	
来客者の交通対策	
物流の合理化	

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2004
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

水道蛇口の閉め忘れ、水栓劣化による水漏れ防止を目的とした巡回や水道設備更新の際は節水型を採用する等、上水の使用量削減に取り組んでいる。